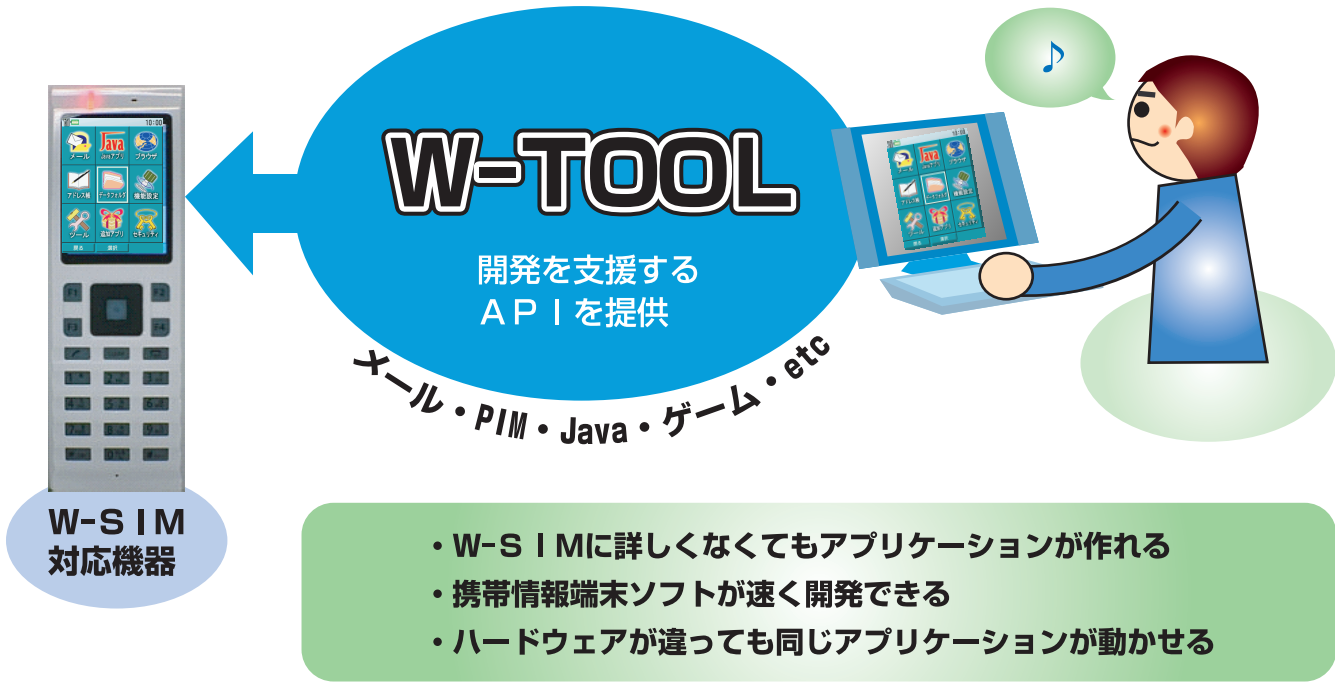


「WILLCOM SIM STYLE」機器のアプリケーション開発を効率化



# W-SIM対応機器向け組込みLinuxミドルウェア

# W-TOOL (仮称)



## W-TOOLの特長

アプリケーション開発を強力サポート

W-SIMの各種機能を簡単に利用できるアプリケーション・インターフェース(API)をご提供します。APIを利用することで、W-SIM対応のアプリケーションを簡単、短期間に開発することができます。また、Linuxの豊富な資産を活用できます。

異なるハードウェアでも同一の実行環境

ハードウェアデバイスの仕様をミドルウェア管理機能が抽象化します。異なるデバイス仕様を意識することなく、同一のインターフェースを使ってアプリケーションを開発することができます。

ハードウェアデバイスの組み合わせが簡単に

ハードウェア制御機能がデバイスの構成を管理します。音声、LED、キーなどの各種ハードウェアデバイスを自由に組み合わせることでソフトウェアを構成することができます。

\* W-SIMとは、株式会社ウィルコムが開発した無線通信技術（アンテナ部および無線機）を搭載し、電話帳などの個人情報を合わせ持つ、汎用性のある多機能通信モジュールです。  
\* 一部のデバイスには未対応です。詳細はお問い合わせください。

## W-SIM対応機器向けソフトウェア開発プラットフォーム

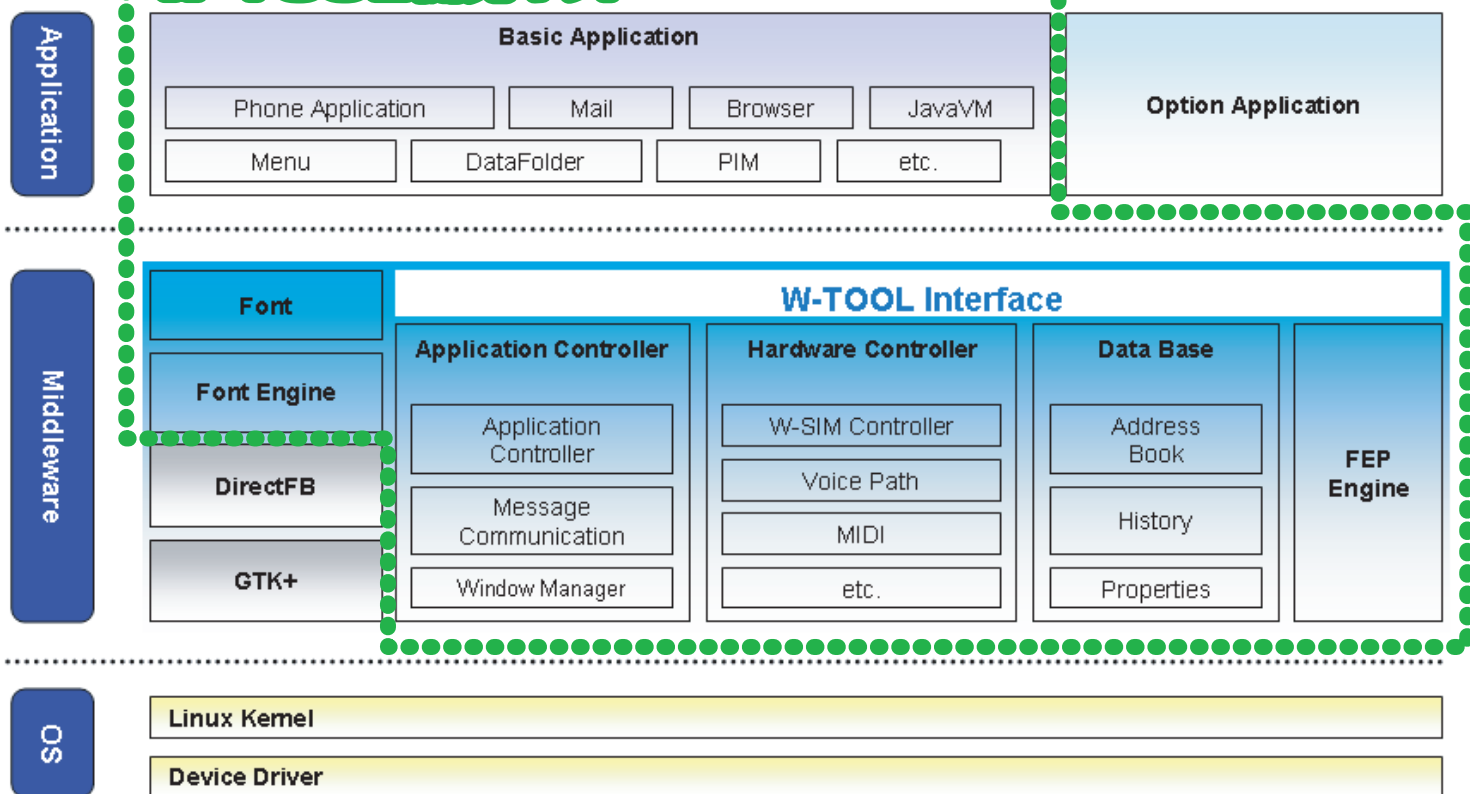
# W-TOOL 開発キット (仮称)



Sandgate WP 対応

W-TOOL開発キット(仮称)は、  
W-SIM対応機器向けアプリケーションの  
開発を容易にする、組込みLinuxソフト  
ウェア開発プラットフォームです。

## W-TOOL開発キット



- \* Sandgate WPとは、株式会社ソフィアシステムズが開発したW-SIM対応携帯情報端末の開発プラットフォームです。
- \* 仕様は変更になる場合があります。記載されている製品名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

株式会社 富士通ソフトウェアテクノロジーズ

インフォメーションセンター ☎0120-052-070 平日9:00~17:00受付

<http://jp.fujitsu.com/group/fst/>